

2020 年度第 1 回定期自主検査指針・保安検査基準解釈専門分科会
議事録

1. 日時

2020 年 10 月 20 日（火） 13:30～14:30

2. 場所

Web 開催（CiscoWebex）

3. 出席者等（敬称略）

主査 渡辺 要（KW 保安管理システム研究所）
委員 志賀 啓介（レイズネクスト）、山本 和樹（ENEOS）、小森 一夫（三井化学）、
柄澤 直樹（大陽日酸）、飯田 正史（全国 LP ガス協会）、新津 賢二（東京
都高圧ガス保安協会）
オブザーバ 岸川 義明（経済産業省）
高圧ガス保安協会 小山田 賢治、加藤 一郎、宮下 哲司、木村 悦子、高橋 元樹、畑山 和博
（事務局）

（欠席委員）

4. 議題

- (1) 高圧ガス保安協会の技術基準作成等【報告事項】
- (2) 目視検査の方法に対する質疑応答の作成【審議事項】
- (3) 作成済みの 2005 年、2011 年の質疑応答の今後の対応【報告事項】

5. 配布資料

- 資料 1 定期自主検査指針・保安検査基準解釈専門分科会委員名簿
資料 2 高圧ガス保安協会の技術基準作成等
資料 3 目視検査の方法に対する質疑応答の作成
資料 4 作成済みの 2005 年、2011 年の質疑応答の今後の対応

- 参考資料 1 経済産業省 第 16 回 産業構造審議会 保安・消費生活用製品安全分科会 高圧ガ
ス小委員会（2020 年 3 月 12 日） 資料 3（抜粋）
参考資料 2 経済産業省のパブリックコメント資料
参考資料 3 保安検査基準シリーズの目視、カメラの使用に関する規定概略

6. 定足数報告、主査挨拶、委員紹介、副主査の指名

会議開催にあたり、高圧ガス保安協会（以下、協会）より定足数の報告があり、委員数 7 名
全員出席、定足数（委員数の過半数以上の出席）を満足している旨の説明があった。
協会より、高圧ガス規格委員会委員長により本分科会の主査は渡辺委員が指名されたと報告
があった。続いて、渡辺主査より挨拶があった。
協会より委員名簿に基づき委員の紹介があった。
副主査の指名につき、渡辺主査により、志賀委員が副主査に指名された。

7. 議事概要

7.1 議事(1) 高圧ガス保安協会の技術基準作成等（資料 2）【報告事項】

資料 2 に基づき協会から説明があった。質疑等は無かった。

7.2 議事(2) 目視検査の方法に対する質疑応答の作成（資料 3、参考資料 1、2、3）【審議事項】

資料 3、参考資料 1、2、3 に基づき協会から説明があった。質疑応答の後、案を一部修正の
後、質疑応答案を书面投票に進めることにつき委員より了承された。

主な質疑等は以下の通り。

【7.2-1】

(委員) 過去の質疑応答との整合性につき、過去の質疑応答ではファイバースコープやカメラの使用が認められないケースがあったが、今回の新たな質疑応答でドローンに搭載した場合も含めて使用が認められる、つまり過去の質疑応答を上書きするということになるか。

(協会) そのとおり。後の議題で説明するが今後過去に出した質疑応答は整理することとした。

【7.2-2】

(委員) 質疑応答案では、ドローンを使用する場合には「安全に配慮する必要がある」という表現となっているが、本件の質疑応答の主な論点は「目視による時と同等以上の情報が得られると判断した方法」が使えるということであると考え。よって、ドローンを使用する場合の説明は「ガイドライン等が参考になる。」という程度の表現でよいのではないか。

(協会) 今回の作成の背景となった、ドローンの保安分野への活用という点もあることからガイドラインの紹介も含めており、また、それとともに安全への十分な配慮が必要であることには違いないと考えている。

(主査) 安全への配慮が必要との記述について、ドローンの飛行は現時点ではまだ心配な点もあることから残すということではいかがか。

(委員) 承知した。

【7.2-3】

(協会) (参考資料2の) 通達案において「目視と同等の情報が得られると判断した」と記述されている箇所について、経済産業省より「目視と同等以上の情報が得られると判断した」とするとの情報があつたがいかがか。

(オブザーバ) そのとおり「目視と同等以上の情報が得られると判断した」として施行する予定。

(協会) 質疑応答案についても同様に修正させていただきたいと考えている。

7.3 議事(3) 作成済みの2005年、2011年の質疑応答の今後の対応(資料4)【報告事項】

資料4に基づき協会から説明があつた。

【7.3-1】

(委員) 2005年版の質疑応答集にあるものの、その後の規格改正により本体に取込まれたものは、質疑応答集から抜いていくということではよろしいか。

(協会) その通り。それに加えて、それ以外にも本文に取込むべきと思われるものについても今後確認いただきたい。

その他

本日の委員会の議事録は、今後メールにより承認を得た後、次回委員会を待たずに公開することが了承された。

以上